

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的
1	(2) (13)	新興住宅地域で、少しずつ住宅が建つが未だに自治会が発足できず、行事等で案内をするなどで認識はあるが地域との密な連携は取れていない。	自治会発足のために施設が主導して動いてくように努める。	行事等で来られた地域の方様々な事で協力して頂く等1年1回の地域避難訓練を当それをきっかけに地域との
2	(8) (9) (15)	行きたいところは家族都合上不可能な場合や感染症(インフルエンザ)の問題もあり制限があり、食事は傾聴するが反応が悪い事がある。	各利用者の担当が季節に応じて(1~3ヶ月)確認を行うように努める。	まずは意見が言いやすくなる時間やその技術習得をする誰が聞いてもよいように、まように努めていく。
3	(3) (6)	家族が面会に来られた時など都度確認は行っているが意見や質問が運営推進会議でも検討議題で意見が出にくい事がある。	意見を聞く機会を増やすように努め運営推進会議ではケアや問題を次回の議案として伝えていく。	意見箱は設置しているが投ない為、事前に書いて頂け書類発送時に用紙を同封しまた運営推進会議では事前必要であればアドバイザー
4				
5				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。